

令和5年度 シラバス

教 科	理科	科 目	理科探究	学 年	第3学年	学 科 類	科 型	普通科理系
単位数	1 単位	教科書	なし					
副教材	化学基礎・化学実験ノート（愛媛県高等学校教育研究会理科部会）							

学習目標	化学の基本的かつ重要な事項を確認しながら、実験・観察を行い、基本的な概念や原理・法則の理解を深めます。さらに、結果を考察し処理する能力を高め、科学的な見方や考え方の素晴らしさを認識し、それらを積極的に活用する態度を育てます。
------	--

キャリア教育の視点	化学の基本的な概念や原理・法則を学び、日常生活や社会と関連付けて考察する力を養います。また、観察や実験を通して、化学的に探究する能力や技術を身に付け、論理的に思考する態度を養い、理系大学への進路に対応します。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4 月	2 年次の復習	「物理基礎」、「生物基礎」の復習を行い、知識の定着を図ります。	中間 考 査
	5 月	化学と人間生活とのかかわり 1 人間生活の中の化学 2 化学とその役割		
	6 月	物質の探究 1 単体・化合物・混合物 2 熱運動と物質の三態 物質の構成 1 物質の構成粒子	気体、液体、固体の性質を観察、実験などを通して探究し、物質の状態変化などについて理解します。 物質の成り立ちや、原子の構造及び電子配置と周期律との関係を理解します。 また、物質の性質について観察、実験などを通して探究し、化学結合と物質の性質との関係を理解できるようにします。	
	7 月	2 物質と化学結合 3 物質の構成に関する探究活動		
	2 学 期	8 月	物質の構成 1 物質の構成粒子 2 物質と化学結合	非金属元素の単体と化合物の性質や反応を周期表と関連させ理解します。
9 月		3 物質の構成に関する探究活動 物質の変化 1 物質と化学反応式	化学反応の量的関係、酸と塩基の反応及び酸化還元反応について観察、実験などを通して探究し、化学反応に関する基本的な概念や法則を理解するとともに、それらを日常生活や社会と関連付けて考察できるようにします。	
10 月		2 化学反応 3 物質の変化に関する探究活動		期末 考 査
11 月		問題演習		
12 月				
3 学 期		1 月	問題演習	
	2 月			
	3 月			

学習の方法	日常生活の中で起こる様々な自然現象に興味を持ち、その法則性について考え、考察する態度を身に付けましょう。 疑問に思ったことを確かめてみようという態度を身に付けましょう。 学んだことを正確に記録する方法と態度を身に付けましょう。 上記のことを意識して授業を受け、問題演習を通して学習内容の定着に努めましょう。
-------	--

評価の仕方	定期考査の得点と平常点で算出します。平常点は、実験レポート・課題・小テスト・ノート及び授業に取り組む姿勢などを考慮して評価します。
-------	---

備考	
----	--